

ふるさとを愛し誇りに思う子に

—恒例の紙漉きも始まりました—

本校の校長室の書棚には、50年ほど前の職員が作成した学習資料集『すぎはら』が置かれています。「統計資料編」「歴史編」「歴史編(近代・現代)」「民族文化編」の4編からなり、ほぼ全てが手書きの貴重な資料です。当時の先生方の苦労を推し量ると頭が下がる思いがします。情熱を持って、チーム一丸で取り組んだ成果として今も大切に残されています。もちろん、現在の職員の教育への情熱は、当時に負けていません。子ども達の笑顔や成長した姿を自分の喜びとして、日々教育に取り組んでいます。

さて、資料をめくっておりますと、本校の児童数の変遷を示した棒グラフが目に入りました。明治25年から昭和56年までの統計です。最も児童数が多かったのは大正時代の終わりから昭和の初期にかけてであり、全校児童数は770名程(杉原谷小 約590名・清嶋小 約180名)だったようです。現在の全校児童数は113名ですので、当時は7倍の児童が杉原谷小と清嶋小で学んでいたことが分かります。その当時を思うには、今に比べると貧しい時代ではあるけれど勢いのある時代であったのではないのでしょうか。きっと子ども達も食欲さやパワーを持って学習していたことでしょう。時代が変われど、素直な子ども達の姿、熱心に学びに向かう姿は変わりません。子ども達はいつの時代も素敵だなと思います。

今後児童数は更に減っていきます。当時の10分の1程度に減ってしまうのもそう遠くないでしょう。寂しい限りです。これからの子ども達が、ふるさと『杉原谷』へ戻ってきて、活気あるまち作りに貢献してくれるよう、ふるさとを愛する児童を育てていくことの大切さを改めて痛感した次第です。

さて、本校の特色ある取組である紙漉きが本格的に始まり、1年生から5年生までが体験を終えました。そして6年生も卒業証書を完成させるために全工程を行っていきます。杉原谷に残る自慢の和紙の素晴らしさに触れながら、継承者の一員であるという自覚が生まれればと思います。





11月の行事より

☆運動会－10月30日（土）－☆

平年より6週間遅れの運動会は、残暑の心配もなく、気候としては申し分のない時期ではありましたが、10月中旬が大変寒く、子ども達は北風に吹かれながら上着を羽織っての練習となりました。ただ、寒くても、子ども達は泣き言を言わず、集中して練習する強さを見せました。お陰で練習は順調に進み、10月30日にはベストな状態に仕上がりました。

演技が仕上がるに連れ、私の心配は当日の天候へと変わっていきました。雨が降らないか・冷たい風が吹かないか等心配してもどうにもならない問題なのですが、最高のコンディションで演技をさせたい、保護者や家庭の皆様演技を見ていただきたいと願いながら、毎日天気予報とにらめっこの日々が続きました。そして運動会当日。朝は少し冷え込みましたが、太陽の光が校庭に降り注ぐ素晴らしい天候に恵まれました。

子ども達は、かけっこやリレー、表現運動に紅白応援合戦など、全力演技で臨んでくれました。子ども達の躍動する姿に感動を覚えながら、令和3年度の運動会が終了しました。来年度は、コロナ感染への心配が拭い去られ、地域あげての運動会が実施できるよう心から願っています。



開会式



ラジオ体操



かけっこ（3・4年）



かけっこ（5・6年）



かけっこ（1・2年）

運動会スローガン

**やる気と笑顔で
全力演技
一致団結
杉小パワー**



応援合戦



表現運動（低学年）



親子演技（6年）



競争種目（高学年）



リレー（低学年）



リレー（高学年）



閉会式（紅白対抗表彰式）

△初めての紙漉き－11月2日（火）－△

本校の特色ある取組「紙漉き」に挑戦した1年生。初めて紙漉き実習室「春蘭の家」に入り、その体験をしました。

最初に先生より手順や紙漉き作業の注意点の説明を受けた後、出席番号順に実習を行いました。1年生は初めてなので『はがきサイズ』の杉原紙を漉きました。先生の言われることをよく聞き、手際よく漉くことができ、失敗なく短時間で実習を終えることができました。

6年後の卒業証書漉きへの準備がスタートしました。



◇国語科「お手紙」を劇で発表－11月5日（金）－◇



2年生は、国語科で学習した「お手紙」を劇にして、1年生へ披露する会を持ちました。それまでの学習で、登場人物の気持ちを考えながら本読みや身体表現に繋げていき、総仕上げとして劇を作り上げました。もちろん友達同士でアドバイスしあう機会も持ち、お披露目会を目標に苦労しながら仕上げていきました。

お披露目会では、お面をかぶり登場人物に変身した2年生は、「お手紙」の世界を登場人物になりきって表現することができました。お手紙をもらったことのないガマガエル君、ガマガエル君を喜ばそうとするカエル君、お手紙を届けるカタツムリ君。それぞれの気持ちの変化が1年生にもしっかりと伝わり、2年生も充実感を持って終えることができました。

○子ども伝統文化わくわく体験教室－11月5日（金）19日（金）－○

5日と19日の二日間にわたり、5・6年生を対象にした『子ども伝統文化わくわく体

験教室』を実施しました。この体験教室は、子ども達に日本の伝統文化への理解を深めてもらうために兵庫県が実施している事業です。今回は書道体験を行い、県書作家協会より派遣された講師より指導を受けました。

第1日目は、最初に始筆-送筆-終筆の筆運びをじっくりと練習しました。その後、学年事に課題に向かいました。「おれ」や「はらい」の注意点やバランスを取るための「へん」や「つくり」の譲り合いなど、アドバイスを受ける度に、子ども達は上達していきました。

第2日目になると、清書に向け全体のバランスに注意しながら仕上げの練習をしました。そして、最後に画仙紙に書き上げて2日間にわたる体験教室が終了しました。

この事業は、今回受けた書道教室の他に、生け花や茶道、日本舞踊などの教室もあります。来年も本校で実施できるよう願っています。



▽自然学校ー11月8日(月)・9日(火)ー▽

5年生にとっては2度目の自然学校となりました。

1回目は、1学期に2泊3日で嬉野台生涯教育センターにて実施しました。そして今回の2回目は、日帰りではありましたが2日間にわたり南但馬自然学校で行いました。



初日の活動のメインは『隠れ家作り』です。自然学校事前交流会にて「まきむすび」と「かくしぼり」を学習済みでしたので、子ども達は開校式を終えると、早速フィールドにて本格的な隠れ家作りに入りました。各班でアイデアを出し合い、協力しながら素敵な基地が6つ出来上がりました。

翌日は3つの活動が用意されていました。『火起こし体験』『野外調理実習』『焼き板工作』です。野外調理はどの班もしっかりと役割分担を決め、力を合わせて行ったので順調に実習が進みました。野菜や肉を切ったり、煙にいぶされながら炒めたりし、おいしい焼きそばが出来上がりました。屋外で食べる手作り昼食は格別おいしかったです。

一方火起こし体験は、多くの班が苦勞しました。「まいぎり式火起こし器」を使いリレー方式で火種を作ります。最初は上手くいかずに失敗の連続でした。それでも30分を経過する頃から、火種ができるようになり、最終的には半分近くの班が火起こしに成功しました。苦勞した分、感激も大きく、火が起きたときは大きな歓声が上がりました。

保護者の皆様の協力も得て、無事自然学校を終えることができました。有り難うございました。

(児童の感想より)

- ・私は自然学校で一番火起こし体験が心に残りました。もうつかないと思って諦めていたけど、みんなで力を合わせて火がついたからです。とても嬉しかったです。
- ・自然学校で火が起こせて、嬉しかった。達成感も最高だった。

◇税の学習－11月11日（木）－◇

西協納税協会「うらの会」より5名の講師を招き、1・2年生が税の学習をしました。子ども達が興味を持つように、そして分かりやすいように紙芝居『ダナの森物語』にて、集団で生活（社会を作り生活）するためには、お金を出し合い生活をより良くしていくことが必要であり、社会を築く者全員で負担をする税金の大切さを学びました。



○4年生社会見学旅行－11月17日（水）－○

4年生は、11月17日に社会見学旅行で、今田町の「丹波立杭焼（大熊窯）」と三田市の「人と自然の博物館」を訪れました。

「丹波立杭焼（大熊窯）」では、粘土をこねて陶芸体験をしました。子ども達は豊かな発想を活かしながら、イメージしたものを形にしています。皿や置物、花瓶に器、コップなど素敵な作品がいっぱいできました。また、職人さんがロクロで器を作っている様子や登り窯を見学し、日本文化にふれることができました。



次の見学地「人と自然の博物館」では、まずはお弁当を食べて腹ごしらえをした後、館内を見学して回りました。またアンモナイト作りにも挑戦しました。子ども達にはわくわくする体験がたっぷりできた見学旅行となりました。

☆プログラミング学習－11月22日（月）－☆



今プログラミング教育に取り組んでいますが、この日は3年生が授業公開し、全職員で研修する機会を持ちました。

先生から子ども達に『自分の作ったはねを回して、見る人を楽しませよう』と課題が投げかけられると、子ども達は、羽根のスピードや回す時間などを変化させるプログラムを打ち込む作業を繰り返しながら、羽根に描かれた模様が美しく見えるよう試行錯誤しました。

最後に、自らのプログラムで羽根を回し、感想を交流しました。お友達より「色が途切れずにきれいに見える」「ゆっくり回っているので、波線が美しく見える」等、前向きな意見をもらおうと、にっこりと笑みがこぼれます。子ども達は達成感を感じると共に、次時への意欲が高まった1時間となりました。



▽3年生 社会見学旅行－11月24日（水）－▽

3年生は社会見学で「北はりま消防組合 多可北出張所」と「那珂ふれあい館」、そして「Aコープかみ」を見学しました。

最初の多可北出張所では、救急車や消防車の役割や装備について詳しく説明を受けました。また、実際にストレッチャーの使い方や放水の様子を見せていただき、私たちの命をまもるために日夜活動されている消防士さんの熱い思いや大変さを知りました。そして同時に感謝の思いが大きく膨らみました。



次に訪れた那珂ふれあい館では勾玉作りに挑戦しました。昔は、勾玉を身につけることで、邪気を払ったりパワーを得たりすると考えられていたようです。その話を聞き、パワーをもらえるように願いを込めながら一生懸命に作りあげました。また、古墳の見学もさせていただきました。

最後に訪れたAコープかみでは、商品を売るための工夫や買い物客が便利に買い物ができる仕組みなど、お店の秘密探しをしました。また、持ってきた500円で買い物もしました。

たくさんの経験とともに多くの学びができた1日となりました。お世話になった皆様に感謝申し上げます。

◇校内マラソン大会ー11月26日（金）ー◇

2学期最後の体育的行事となった校内マラソン大会が、実施されました。素晴らしいコンディションに恵まれ、子ども達は練習の成果を十二分に発揮しました。もちろん苦しい場面もあったと思いますが、自らの弱い気持ちに打ち勝つ、参加者全員が無事完走できたことを嬉しく思います。

会を実施するにあたり、安全な運営ができるよう杉原谷駐在所やPTA役員の皆様のご協力を得ました。更に沿道では、多くの方のご声援をいただきました。子ども達のためにも大きな励みとなったこと、心より御礼申し上げます。



本校の特色ある教育活動

○「紙漉き」

季節が移ろい、冬の気配が感じられるようになりました。学校では、冬の風物詩「紙漉き」の学習が始まりました。5年生以下は、学年に応じていろんなサイズの紙を漉きます。紙漉き初体験の1年生ははがきサイズですが、腕を磨いた5年生は、A3サイズ程の紙を漉きます。そして、6年生は、紙を漉くだけではなく、そこまでの全工程を自分たちの手で行い、最後は卒業証書を漉きます。紙漉き小屋『春蘭の家』が、久しぶりに子ども達の声で活気づく瞬間です。

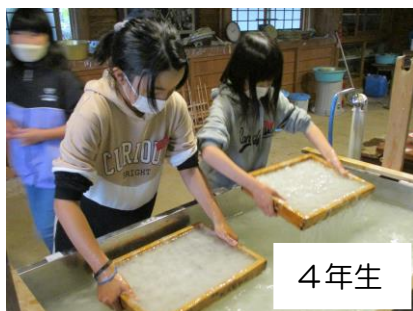
1年生から5年生

紙漉き体験





3年生



4年生



5年生

6年生

杉原紙卒業証書

作成中



さなてぎ



さなてぎ



楮刈り



楮刈り



楮刈り

○「杉原谷ふるさと検定」

P T A 会員研修部が取り組んでいる「杉原谷ふるさと検定」は、今年も児童向けと保護者向けの検定問題が配布されました。保護者向けについては、各家庭で取り組んでいたことと思います。また児童向けは、各教室にて取組を進めました。

私たちの住む地区には素晴らしい文化や伝統的な産業など魅力がたくさんあります。それに触れる機会として「ふるさと検定」が大いに役立ってくれています。



**毎月第一週に取り組むほかほか週間 ほかほかカードがたくさん集まりました
一部紹介します**

- みんなが優しく、面白いから楽しい。
- 運動会の縦割り班リレーで、みんなで協力できたので嬉しかった。
- 「お手伝いをしてくれて有り難う」と言われて、嬉しかったです。
- ぼくは5・6年生に、助けてもらって有り難う。
- 家族にいつも迷惑をかけているから、家族に有り難うが言いたいです。



PTA 秋の交通安全指導へのご協力 有り難うございました

今年も春と秋の2回にわたり、PTA会員の皆様に交通安全指導をいただきました。朝の慌ただしい中、子ども達の安全に気を配りながら登校指導をいただいたことを有り難く思います。子ども達は保護者の皆様に見守られ、少し緊張感を持って登校したことでしょう。

これからも引き続き、子ども達が安全に登下校したり安心して地域で生活したりできますようお力添えをお願いいたします。



《立番をされた方の感想より》

- 先頭の高学年がしっかりと先導しています。思っていた以上に箸荷方面に曲がっていく車が多いのに気づきました。
- 3つの地区を見ましたが、ほぼ同時刻の登校だったので、登校指導がしやすかったです。きちんと一列に並んでいました。
- 前回より上手に並んで歩けていました(特に1年生)。自分たちから挨拶もしてくれて気持ち良かったです。
- 事故、事件が多い中、かみっ子サポートの方々に本当に感謝だとなつくづく思います。
- 一旦停止していただいたドライバーの方におじぎをされていて、良かったです。
- 6年生が少し歩くのが速いのか、1・2年生が追いつけない村があるのが気になりました。
- 交通安全の立番であることが分かるような腕章があれば良いなと思いました。

図書ボランティアの皆さん いつも有り難うございます



本年度も「図書ボランティア」の皆さんに、毎週火曜日に活動いただいております。本の修繕や書架の整理、分類みだしの作成・ディスプレイ飾り等積極的に取り組んでいただいているお陰で、図書室の環境整備が順調に進んでいます。

更に11月9日には、本の読み聞かせ会も実施していただきました。最初は図書室で行う予定でしたが、ソーシャルディスタンスをとりやすい教室に場所を移し、子ども達はお話や絵本の世界に浸りました。「家で本を読まない子が多い」と良く言われていますが、本好きの子どもはたくさんいます。今回の取組により本に興味を持つ子が増えていくことでしょう。

お忙しい中、子ども達のためにご活動いただいている図書ボランティアの皆さんに心より御礼申し上げます。

12月の行事予定

月	日	曜	学 校 行 事 等
12	1	水	いのちと人権の日 ③④沖縄伝統組踊ワークショップ来校
	2	木	通級指導 6年①～⑤黒皮取り・川さらし
	3	金	6年①白皮干し
	4	土	北播書道展9:00-16:00吉川パストラルホール
	5	日	北播書道展9:00-16:00吉川パストラルホール
	6	月	朝会 4年生⑤⑥福祉学習(アイマスク体験)
	7	火	
	8	水	多可町統一学力調査(国・算) 懇談前作品掲示～12/14まで
	9	木	6年①～③傷取り・楮たき 個別懇談
	10	金	個別懇談 6年①～③楮たたき・ごみ取り
	11	土	
	12	日	
	13	月	個別懇談
	14	火	児童作品掲示撤収
	15	水	登校指導・安全点検 クラブ活動
	16	木	6年①～④卒業証書紙漉き
	17	金	6年①紙干し
	18	土	
	19	日	
	20	月	読書week
	21	火	6証書完成・片付け
	22	水	
	23	木	給食最終日 地区児 大掃除
	24	金	2学期終業式
	25	土	冬季休業開始
	26	日	
	27	月	
	28	火	
	29	水	年末休業日
	30	木	年末休業日
	31	金	年末休業日